

1 自己評価の集計結果

基本目標	A 計画通りの成果 75/104件(72%)	B 一部成果を得られないもの もあった 23/104件(22%)	C 計画どおりに事業遂行でき なかつた 5/104件(5%)	D 事業に着手で きなかつた 1/104件(1%)
1 幼児期の教育・保育の充実と地域における子育て支援(29件)	22件 1-6 ファミリー・サポート・センター事業 1-26 保育士等人材確保事業 1-29 児童館等地域見守り事業ほか	6件 1-8 地域子育て支援センター事業 1-9 子育て親子ひろば 1-12 民生委員・児童委員活動ほか	1件 1-16 保育所地域活動事業	0件
2 子どもと保護者の健康の確保・増進(19件)	17件 2-1 障がい児保育事業 2-19 不妊・不育症治療費助成事業ほか	2件 2-2 保健推進員活動 2-4 母親学級及びペア学級事業	0件	0件
3 子どもの教育とあそび環境の充実(30件)	19件 3-4 子どもの心の相談医 3-9 教育支援センター事業 3-18 子ども発達支援センターほか	8件 3-2 性に関する指導の実施 3-3 喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育 3-12 スポーツ少年団指導者講習会のPR・勸奨ほか	3件 3-5 親になるための交流事業 3-7 学力向上対策事業 3-8 総合的な学習の時間等における外部人材の活用	0件
4 安心して子どもを産み育てることができる環境の整備(13件)	7件 4-1 街頭補導活動事業 4-4 子どものあそび場整備 4-11 児童見守りシステム推進事業ほか	6件 4-5 ワーク・ライフ・バランスの推進 4-6 交通安全教室 4-7 民間における交通安全の確保ほか	0件	0件
5 児童虐待の防止(4件)	3件 5-1 チャイルドホットライン 5-2 児童虐待早期発見事業 5-3 特別育児支援ヘルパー事業	0件	0件	1件 5-4 児童虐待防止の学習会によるネットワークづくり
6 子どもの貧困対策とひとり親家庭の自立支援(9件)	7件 6-1 母子・父子自立支援員配置 6-2 生活困窮者自立支援 6-6 地域子ども体験活動補助金 ほか	1件 6-3 生活困窮者学習支援	1件 6-5 S・Eスタディに対する支援	0件

2 第2期プラン 令和3年度の成果と課題

- ・計画通りの成果を得られた事業が全体の75件(72%)、一部成果が得られない事業が全体の23件(22%)、計画通りに事業が遂行できなかつたが全体の5件(5%)、着手できない事業が全体の1件(1%)。
- ・コロナ禍であっても、多くの事業では、実施時期の変更、リモートでの実施等、感染症対策を講じながら工夫を凝らして実施することで、ほぼ計画どおりの成果を得ている。
- ・一部成果が得られない多くの事業は、実施回数や利用者数が低い状態が継続しており、その原因としてコロナ禍にともなう行動抑制によるものと考えられる。
- ・事業を計画どおりに着手できなかつた事業は、コロナ禍に伴う行動抑制による利用者数の大幅な減少や、高齢者施設等と交流する事業の未実施があげられる。